

アメリカ最大の道徳的・社会的な関心

■最近、ジョージ・バーナ調査は、アメリカ人が大統領選挙のある2008年に、道徳的・社会的に最も憂慮している項目を10項目あげました。

〈憂慮すべき項目〉

・貧困	78%
・個人的負債	78%
・HIV/AIDS	76%
・不法移民	60%
・地球温暖化	57%
・中絶	50%
・テレビや映画の内容	45%
・同性愛運動	35%
・同性愛の生活スタイル	35%
・無視される保守的クリスチャンの政治上の努力*	23%

クリスチャン(約5100万人の成人を示す)は、憂慮する主なこととしてこの最後の項目*をあげました。また、クリスチャンは、同性愛者間結婚組合と妊娠中絶に対して断固とした態度を取るリーダーを求めています。

全信者に特別にお願いしたいこと
／2008年の米大統領選挙のために
お祈りください。神を恐れるリーダーがいなければ、アメリカは教会を守る力を失い、それが全世界における福音の前進を妨げるのです。(1テモテ 2:1,2)

米国の6のメガチャーチが、同性愛者賛成団体『ソウル・フォース』のターゲットに

(OneNewsNow 2008年1月15日号 アリ・マーティン&ジョディ・ブラウン)

■母の日(5月11日)から父の日(6月15日)まで、『ソウル・フォース』(Soulforce)によって統括されている同性愛者賛成グループは、同性愛者、両性愛者、トランスジェンダーの人々に手紙を送ろうとしています。それは、レイクウッドやザ・ポターズ・ハウス、ホープ・クリスチャン、ニュー・バース・ミショナリー・バプテスト、ウィロー・クリーク・コミュニティ、サドルバック教会のメンバー、牧師、およびリーダーを訪問するようという内容のもので、その最終目的は『これらの教会の人々の心と思いを変えるため』です。又、ソウル・フォースは、メディアを通して信仰・家族・性的な問題について一般大衆を教育しようとしています。悪魔はいつも、「神様は本当にそう言ったのですか？」とエデンの園で行なったように神様の御言葉を攻撃しようとしています。(創世記3章)

祈りにおいて、これら6つのメガチャーチのリーダー達と共に堅く立ちましょう。サタンの悪の計らいを神様が教会の勝利に変えてくださるように祈りましょう。神様はご自身の基準を決して変えたり妥協したりなさいません！私達もそうあるべきです！



同性愛者は、変わることができる

(OneNewsNow. 2008年1月8日号
ヴィタグリアーノ編集「視点：研究結果は、同性愛者は変わることができるが、真理は強固な反対に直面する」)

■性的指向を変えることを望む人々のための『出エジプト・インターナショナル』プログラムの最近の研究結果が、米国心理学教授スタントン・ジョーンズ氏(ウイットン大学)とマーク・ヤーハウス氏(リージェント大学)によって発表されました。

1. このプログラムを受けた人の30%は、純潔を選び、同性愛的欲望や魅力は減り、異性愛的魅力が増えた。結果的に異性愛への満足な調整ができた。
2. 参加者の29%は、部分的に成功し、目的を貫く決心をした。ジョーンズ氏とヤーハウス氏は、性的指向における変化が明確に難しく、変化を試みる人側の真剣な献身を必要とすること認めました。

敵の偽りは、「変わることはできない」というものです。しかし、「人にはできなくても神様にとっては可能です。」と、神様は言われます。

自分の人生における神様の御心を選び取る人々に対して、イエス様の御名によってミニストリーをする『出エジプト・インターナショナル』のリーダー達のために祈りましょう。

『オープン・ドアーズ』の3年間の、北朝鮮のための祈りの運動に参加しましょう！

情報・連絡先: www.myspace.com/OpenDoors

■北朝鮮に神様のご介入を祈っている世界中の何千人ものクリスチャンと心を合わせてください！オープン・ドアーズのある同労者は、北朝鮮の地下教会の多くの人々が国際オープン・ドアーズの3年間の祈りの運動を意識していると言っています。そして、「他のクリスチャンが彼らについて知り、彼らのために祈るという事実は、非常に大きな力と希望を彼らに与えます。祈りがなければ、北朝鮮の教会は生き残ることができません。」と言っています。

北朝鮮のクリスチャンが拷問され、投獄されて、イエス様を信じるがために処刑されたりもします。ですから、彼らをサポートし、彼らが強められるために、私たちは一貫した祈りをささげることが重要です。彼らの国の霊的軌道が変えられるように神様に求めましょう！抑圧的な政府は、他の国々から自国の人々を引き離そうとするかもしれませんが、祈りの力から彼らを引き離すことはできません！(この北朝鮮の祈りの運動に参加)